

2024年度活動支援事業 信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業
組織診断実施後の
支援対象活動計画(詳細版)

作成: 特定非営利活動法人 Oooka森の学び舎
信州社会事業応援ネットワーク(活動支援団体)

基本情報【公開】

支援対象団体名	特定非営利活動法人 Oooka森の学び舎
作成日	2026年3月16日
支援期間	2025年11月1日～2027年3月31日
事務局担当者(Co)名	山本 戸井田
専門家名(支援分野)	・外部ファシリテーター(長野県NPOセンター百瀬氏)
参加予定の共通プログラム(オンラインで1～3時間程度の研修会を予定)	(以下から複数選択) ☒ ビジョン・ミッション ☒ 団体内コミュニケーション ☒ 中期計画の策定 ☒ 労務管理 ☒ 収支 ☒ ファンドレイジング ☒ 広報 ☒ 理事会 ☒ リスク管理

組織診断の実施【公開】

取り組み内容	時期
集合研修への参加(全2回)	2025年11月、2026年1月
組織診断チェックシートへの回答	2025年11月～12月
ステークホルダー意見の収集	2025年11月～12月
団体内ミーティング(全2回)	2025年12月～2026年2月
組織診断報告書の作成	2026年3月

個別支援計画【公開】

「信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業」における2026年度の成果目標	
・「法人のあゆみ(仮名)」の作成を通じた情報の整理と可視化を行い、団体内で共通の認識のうえ議論ができる状態になっている。また、制作会議を通し情報の整理、共有の方法、進行の仕方などを学び法人の今後の方向性についてメンバーの意識がまとまっている ・事務局の役割が整理され、1年間の動きが可視化できている。(引継ぎ資料ができている) 法人のあゆみの作成は内部での情報共有の目的もあるが、人口減少が深刻な地域(自治体)での住民による地域づくりの参考資料として公開をする。	

	テーマ	取組内容	時期	支援
1	情報の整理 【沿革】	月1回程度の制作会議を開催し、外部ファシリテーターの協力のもと、法人設立の経緯や主要事業の変遷、転機となった出来事等を整理し、「法人のあゆみ(仮称)」として可視化する。あわせて、各事業の対象者と提供してきた価値を確認・言語化し、法人の活動の意義と役割、今後の方向性を検討するための土台となる基礎資料を作成する。	5月～1月 月1回予定	・外部ファシリテーターによる、あゆみ制作を通じた法人の議論の基盤づくり ・必要に応じ専門家によるあゆみ制作に関するアドバイス

2	事務局業務の棚卸しと整理	上記の制作会議に合わせ2か月に1回のペースで「事務局業務の棚卸しと整理」を目的に担当コーディネーターを交えた事務局会議を実施	5月～2月 各月予定	・担当コーディネーターの伴走支援
---	--------------	--	---------------	------------------